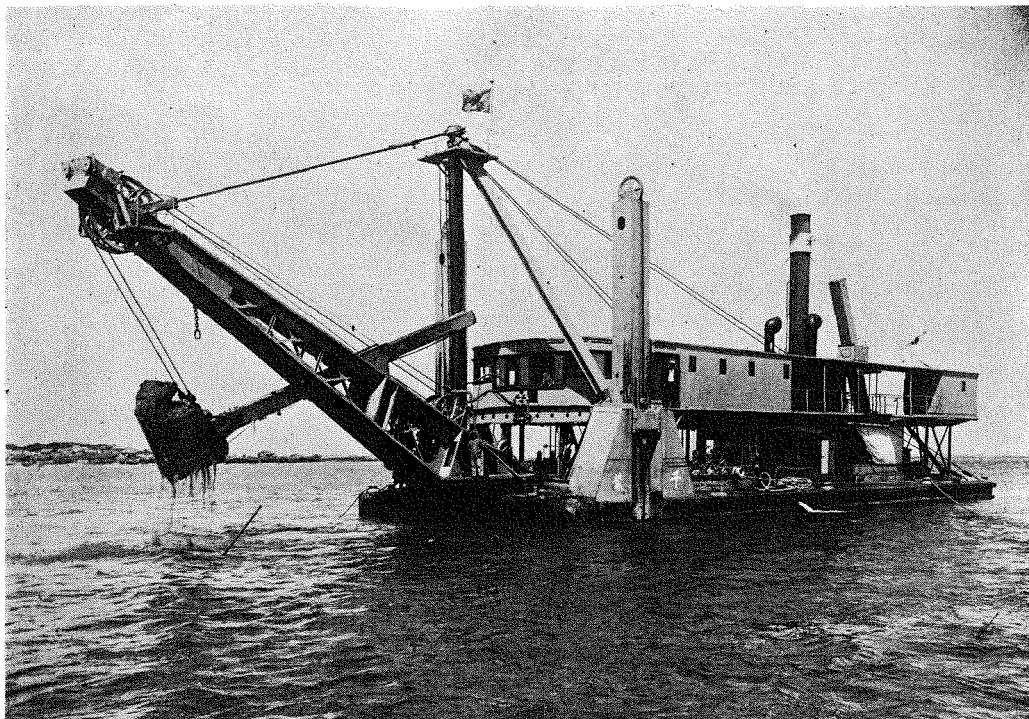


ことぶき號

南洋廳バラオ港の修築工事に使用されてゐるヂッパー式浚渫船で、長さ33米、幅12.5米深さ3米、吃水1.7米、大阪市油谷製作所の製造である。ヂッパーの容量3立方米、1時間の能力160立方米で、水面下12米迄浚渫し1時間60回操業する。ヂッパー式浚渫船の代表的なものである。

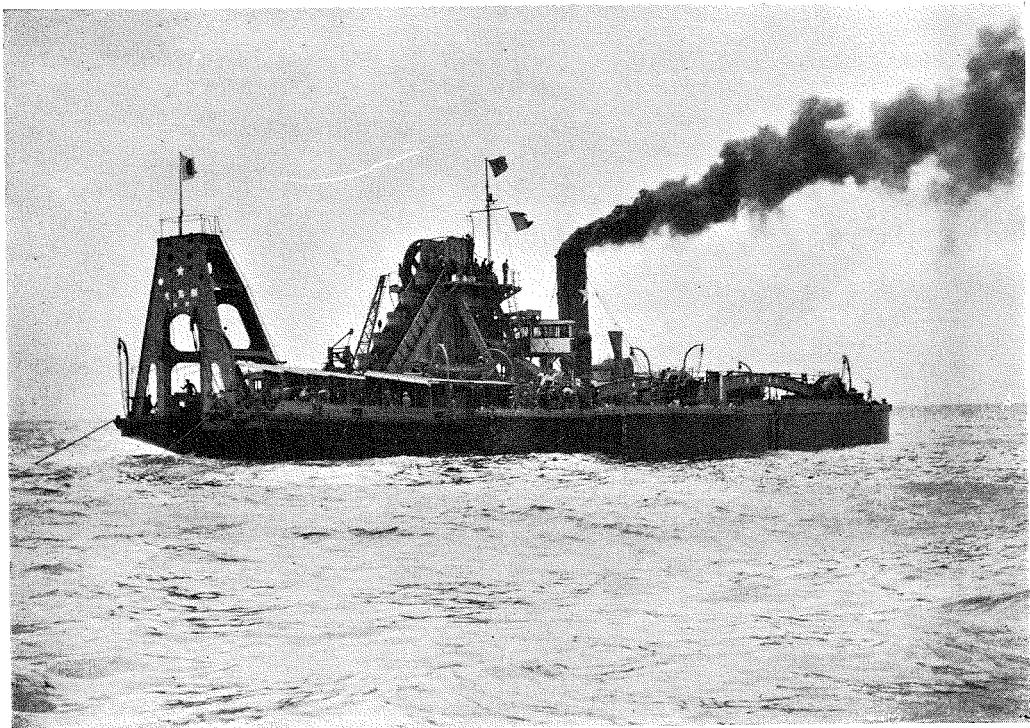
最 近 の 泊 漏 船



千葉號

銚子漁港修築工事のデッパー式浚渫船である。長さ99呎、幅36呎、深8呎、吃水5.6呎で、汽笛の徑12吋、行程16吋、汽笛數2個、汽罐壓力150封度、浦賀船渠株式會社の製造である。バケットの容量3立方碼、1時間能力22.5立坪、浚渫深水面下25尺である。

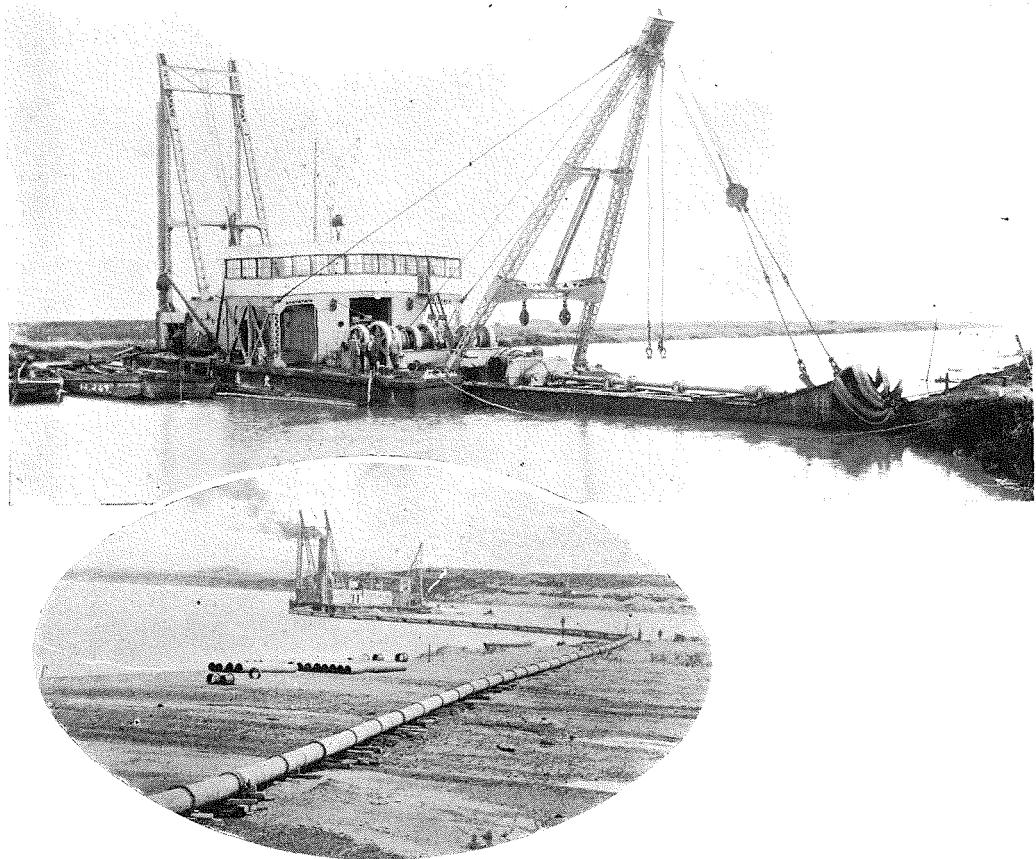
これらの浚渫船は現在官民各方面の工事に使用されてゐる代表的なものであるが、目下非常時局に際し北支及其他の方面に於て皇軍の行動下に作業し土木の時局的使命を達成しつゝあるものも少くない。



釧 路 丸

釧路港修築工事に活躍する自走鋤鍊式浚渫船で、船體の長さ175呎、幅38呎、深14呎、吃水10呎、總噸數640噸、速力9浬、大阪鐵工所の製造である。1時間浚渫能力100立坪浚渫深度40尺で、鋤鍊式浚渫船の代表的なものと云へやう。

これらの浚渫船は現在官民各方面の工事に使用されてゐる代表的なものであるが、目下の非常時局に際し北支及其他の方面に於て皇軍の行動下に作業し土木の時局的使命を達成しつゝあるものも少くない。



北進號

北海道廳石狩川改修工事に使用中の唧筒式
浚渫船で、電動機直結1,200馬力、毎時能力550
立方米、水面下11米の水底より浚渫して延長
1,200米の排水管を通じ水面上6米の埋立地に
放流する。船體の長32米、幅9.8米、深3米、
吃水1.6米、吸水管徑560粍、吐出管徑560粍、
カッター馬力100馬力で、石川島造船所の製造
である。

これらの浚渫船は現在官民各方面の工事に使用されてゐる代表的なものであるが、目下の非常時局に際し
北支及其他の方面に於て皇軍の行動下に作業し土木の時局的使命を達成しつゝあるものも少くない。